



文殊小学校だより

令和7年度 第4号
発行日 令和7年6月30日(月)



梅雨に入りましたが、猛暑と雨が週替わりでやってくるような天気が続いています。そのような中、学校ではプール学習が始まり、先日は福井市小学校連合音楽会に5・6年生が参加しました。どの活動でも文殊っ子たちは、いきいきと自分を表現し、さまざまなことにチャレンジしています。

さて、6月11日(水)に地震のあとに火災が発生したという想定で避難訓練を行いました。77年前の福井地震を教訓に、毎年この時期に避難訓練を行っていますが、長い年月とともに福井地震の記憶が薄れてきているのも事実ですので、この時期に避難訓練をすることは大切なことだと思います。さらに7月が近づい



てくると、平成16年7月18日の福井豪雨の記憶がよみがえってきます。明け方からの猛烈な雨で、我が家も横を流れる用水路が増水したため、父と一緒に土嚢を作って玄関前に積み上げ、浸水を食い止めました。当時私は文殊小学校に勤務していましたので、昼近くに文殊小学校に来てみると、江端川の水があふれ、プールや児童玄関に泥水が溜まり、校庭は湖のようでした。体育館もあと数センチで床上浸水になるところだったことを覚えています。

これらのような自然災害などの大きな出来事が起きたときに、人は誰でも「正常性バイアス」が働いてしまうそうです。これは、異常なことが起きているのに「ここは大丈夫」とか「まだ避難しなくても何とかかなる」と思い込むことで心を落ち着かせる、人には誰でも備わっている機能です。しかし、この「正常性バイアス」が働くことで、大変危険な状態に陥ってしまうことがあります。学校では、避難訓練や防災教室などを通して、子どもたちが危険から自分の身を守ることに

ついての意識を高めたり、身の回りに潜む危険を認知する力をつけたりしています。ご家庭でも、さまざまな機会を捉えて、災害が起きたときの対応などについて話し合ってみてはいかがでしょうか。

(校長 櫻井 豊)

地域の方々にお世話になってます！

○サツマイモ苗植え (5/29)

毎年、JAのご協力で、1・2年生がサツマイモの収穫をしています。今回は、学校近くの畑にサツマイモの苗を植えました。秋の収穫が楽しみです。



○交通安全教室（6/5）

今年も、パトロール隊やPTA安全部会や交通安全協会、南警察署の方々のご協力をいただき、交通安全教室を行うことができました。1・2年生は実際の道路を使っでの歩行訓練、3・4年生は校庭に作られた模擬コースを使っでの自転車教室を実施しました。今回の交通安全教室で学んだことを生かして、交通安全に心がけてほしいです。



♪♪♪ 素晴らしいハーモニーを奏でました。 ♪♪♪

○福井市小学校連合音楽会（6/24）

フェニックスプラザで福井市小学校連合音楽会が行われ、文殊小学校からは5・6年生のみなさんが参加しました。今年は「あおい天使」というNHK全国学校音楽コンクールの課題曲を合唱しました。他の小学校に比べても少ない人数でしたが、文殊小学校の代表として、ホール全体に響き渡る素晴らしい歌声を披露してくれました。



◆児童の感想（連音本番や練習で学んだこと）

私は、口の開け方・表情は、練習よりも本番の方ができたかなと思います。本番のときは、たくさんの学校の中で歌うから、ちょっと緊張したけど、歌っているときは緊張もだんだんほぐれて楽しく歌えました。みんなの声がひとつになって、いい声が出たんじゃないかなと思います。【5年生】

音楽は、みんなで協力するものなのだなと思いました。それを生かして、他のいろいろな教科の分からないことなどを、自分たちで協力して解決できるようにしたいです。来年は、ぼくたちが6年生になって、今の4年生が入ってくるので、今日の演奏みたいに協力して仕上げたいです。【5年生】

自分は、表情を気をつけて笑いながら歌えたので良かったです。これまでの練習と比べたら、ものすごく表情や演奏は成長したと思います。また、協力すればできるということを学んだので、5・6年生でまた何かをするときには、協力してどんなことも乗り越えたいです。【6年生】

連音を通して、堂々と前に出てもみんなで協力することの大切さを学びました。何でも一人一人バラバラでいるより、みんなで協力する方がいいと思うし、堂々とするのはけっしてはばかしいことではないと思いました。これからのスポフェスや火祭りなど、みんなで協力して今回のことを生かしたいです。【6年生】